

## 環境に配慮した事業について

### 1 概要

江南市水道ビジョンに位置付けられている環境に配慮した事業の実施を図るため、水資源を再生可能エネルギーとして活用することを検討します。

### 2 経緯

環境保全への貢献のため二酸化炭素排出量の削減等を目的として、水道施設の上部空間を利用した太陽光発電や県営犬山浄水場と下般若配水場の約 50 メートルの水位差を利用し小水力発電を水道事業として実施する方法を検討いたしましたが、設置条件や維持管理に掛かる費用を検討した結果、導入は見送られました。

### 3 背景

環境省と厚生労働省は、平成 27 年度に全国 1,500 以上の水道事業者などを対象に、水道施設における小水力発電の導入候補地の選定や導入規模などを調べる“ポテンシャル調査”を実施しました。

また、環境省では、委託事業として、従来の小水力発電と比較し、より低コストで高効率、コンパクト化を主眼においた「管路用マイクロ水力発電システム」を開発し実用化に至っています。

### 4 取り組み

民間企業に水道施設の管路を流れる水の余剰エネルギー及び土地の一部を提供し、民間企業側は、全額出資による小水力発電設備の設置、維持管理及び事業運営を行い、余剰エネルギー及び土地の提供に対する対価を受け取る事業体もあることから、今後検討します。

### 5 県内他事業体の状況

豊田市 高岡配水場	令和 5 月より実施
丹羽広域事務組合	検討中